

フェイシャルベッド（有孔 / 無孔）【12649・12650・12651・12652】



■製品仕様

■型番：有孔タイプ：12649・12650

無孔タイプ：12651・12652

■サイズ：高さ63cm×幅53cm×長さ172cm

（ひじ掛け含む D73cm）

■重量：22Kg

付属品

事前に必ず確認を
お願い致します。



専用枕×1個



ひじかけ×2個（左右）



脚部固定バーB



調節バーA

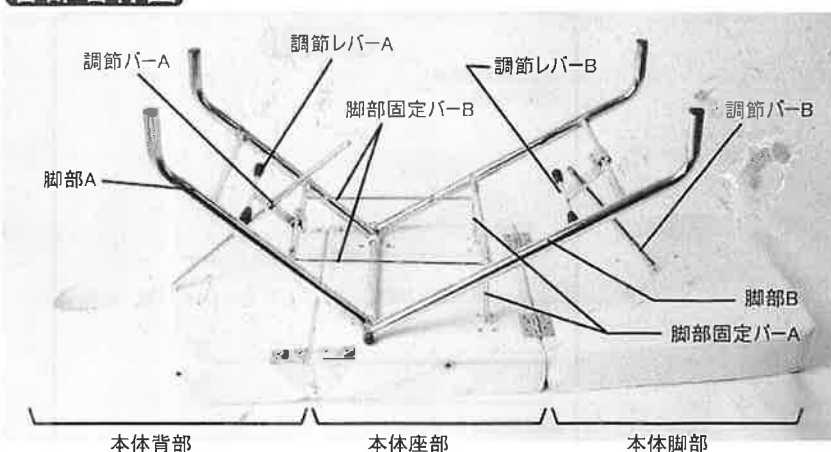


調節バーB

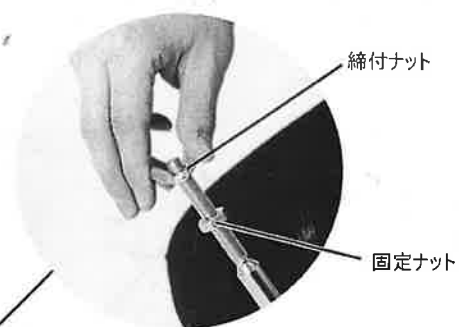
※使用道具：十字ドライバー

■組立方法

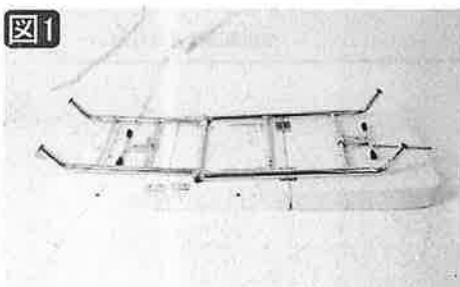
各部名称図



【脚部固定レバーA拡大図】



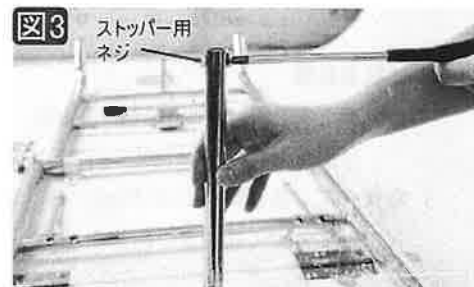
各部名称です。組み立ての際に名称を参照してください。



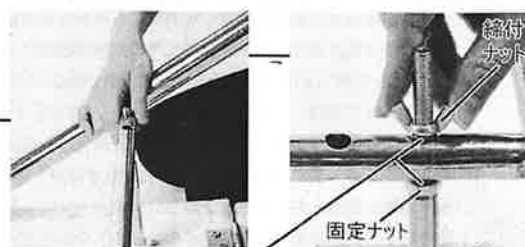
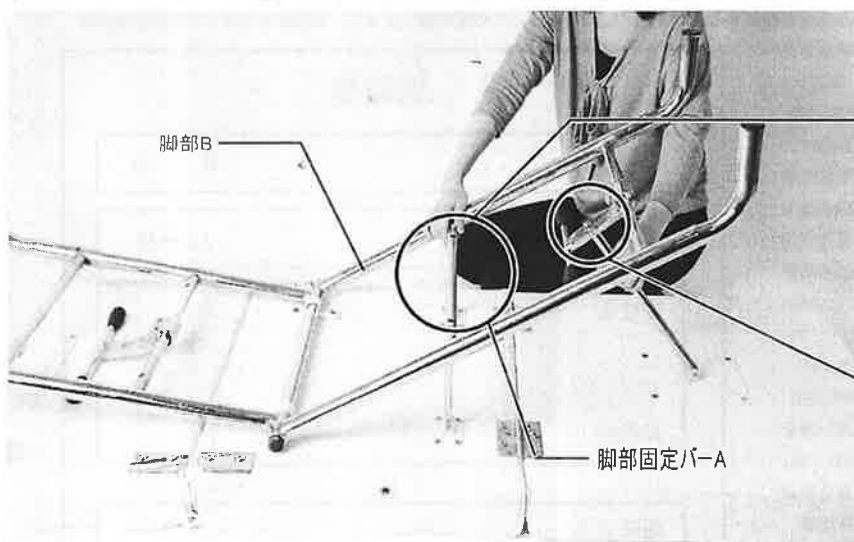
梱包からベッドを取出して、図1のように脚を上にしておきます。



本体座部裏面に付いている2本の「脚部固定バーA」の先端部から「締付ナット」のみを一旦はずします。
※「固定ナット」は「脚部固定バーA」に残しておきしっかり締めておきます



本体脚部裏面に付いている「調節バーB」の先端部の「ストッパー用ネジ」を一旦はずします。

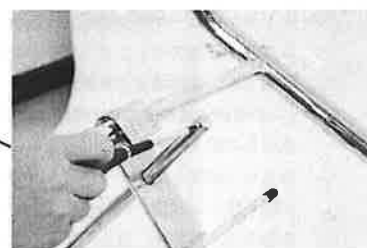


【詳細1】

外側の穴2つ

【詳細2】

ボルトがベッドを平行に保つ役割をしています。

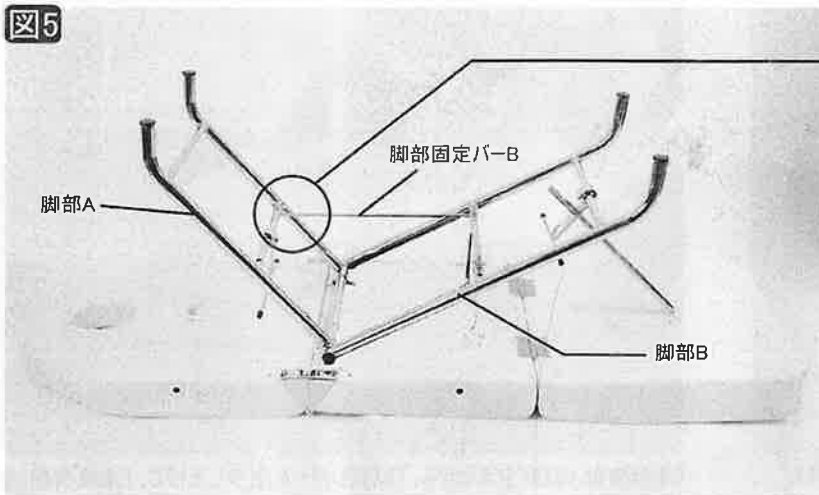


【詳細3】

- ①脚部Bを持ち上げて、【詳細1】のように、2本の「脚部固定バーA」を「脚部B」の差し込み穴にそれぞれ差し込みます。※脚部Bに差し込み穴は全部で4つありますが、外側の穴2つに差し込んでください。
- ②「調節バーB」を「調節レバーB」に差し込みます。
- ③差し込んだ後、【詳細2】【詳細3】のように一旦はずした「締付ナット」と「ストッパー用ネジ」を締めてください。※【詳細2】の「締付ナット」を締めるときは、「固定ナット」がしっかり締まっているか注意してください。

■組立方法

図5

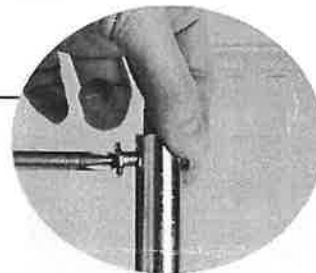
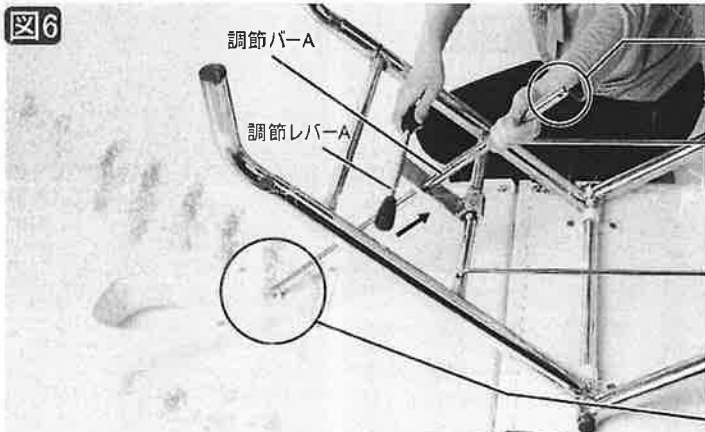


【詳細4】「脚部固定バーB」を「脚部A」と「脚部B」の差し込み穴に差し込みます。(計四箇所)

※取り付ける前に一旦「締付ナット」を外して脚部に差し込んだらもう一度「締付ナット」で強く締めてください。

「固定バーB」の締付ナットを一旦取りはずし、【詳細4】のように「脚部固定バーB」×2本を「脚部A」と「脚部B」の差し込み穴に差し込みナットで締めます。

図6



「調節バーA」の先端のネジ穴



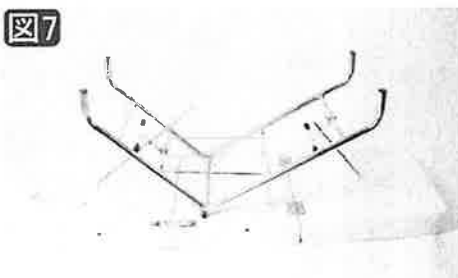
「調節バーA」の取り付け箇所



【詳細5】「ストッパー用ネジ」で止めます。

- ①「調節バーA」の先端の「ストッパー用ネジ」を一旦はずします。
※「調節バーA」の先端にはネジが2つ付いています。
- ②ベッドの本体背部についている「調節バーA」取り付け箇所についているネジを一旦はずします。
- ③「調節レバーA」を上げて、その穴に「ストッパー用ネジ」をはずした方を上にして、図の矢印のように「調節バーA」を入れ、一旦はずしておいた「ストッパー用ネジ」で止めます。
- ④【詳細5】のように「調節バーA」を取り付けてください。

図7



脚の取り付け完成

図8



ベッドを起し、ひじかけをベッドの横にとりつけます。

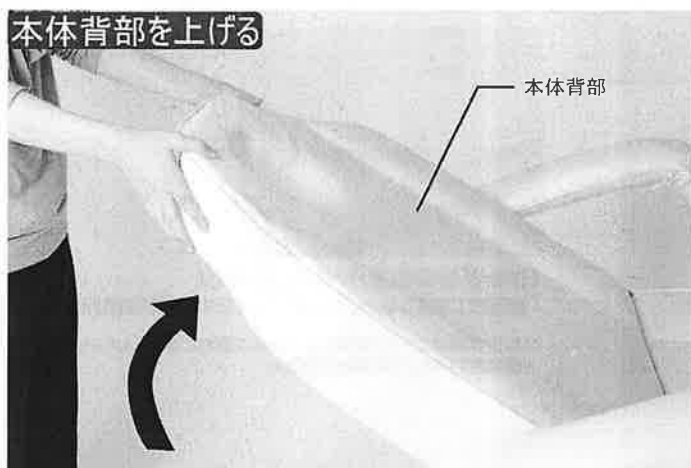
図9



マクラをつけて完成

■リクライニング方法

本体背部を上げる



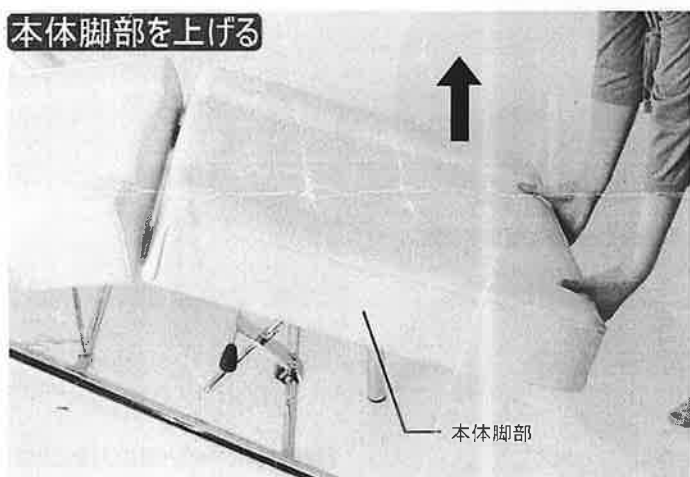
「本体背部」を軽く持って、使用する高さまで、ゆっくり持ち上げてください。

本体背部を下げる



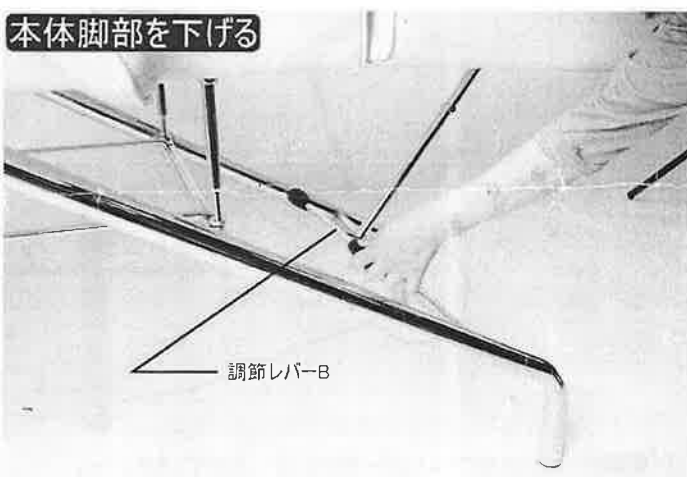
「本体背部」を軽く支えながら、「調整レバーA」を少し上げて、「本体背部」を使用する高さまで、ゆっくり下げてください。

本体脚部を上げる



「本体脚部」を軽く持って、下から上に使用する高さまで、ゆっくり持ち上げてください。

本体脚部を下げる



「本体脚部」を軽く支えながら、「調整レバーB」を少し上げて、「本体脚部」を使用する高さまで、ゆっくり下げてください。